

(別紙4(2))

事業所名はなんばの里

目標達成計画

作成日：平成 26 年 3 月 19 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	わかりやすく、ていねいな言葉づかいを心がけているが、言葉はていねいでも声が大きくなったり、口調がきつくなったりすることがある。	利用者一人ひとりの人格を尊重した言葉がけができる。	不適切な言葉づかいに気づいた時は職員同志で注意し合う。 毎月のユニット会議で、虐待の有無を確認したり、虐待防止について検討を行い、記録に残す。	6ヶ月
2	19	遠方におられ、面会も少ない家族とは連携が十分に行えていないことがある。	さまざまな機会をとらえて、家族と本人を支えていくための協力関係を築く。	「はなんば便り」「家庭通信」の内容を充実させる。その他にも手紙や電話、メールなどさまざまなツールを利用して遠方の家族との連携を図っていく。	6ヶ月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。